

特区で働こう!

株式会社コユルマ

金融・情報特区の企業と雇用
平成25年8月末現在

企業数 33社
雇用者数 1,009名

今月の「特区で働こう!」は、株式会社コユルマ・名護オフィス長古堅宗政さんと在宅スタッフの島袋さんにお話をお伺いしました。

業務内容について

紙やフィルムで保存されている史資料(冊子、文書、論文など)をデジタル化する業務です。

デジタル化することは「保存」という目的はもちろんですが、パソコンで見れたり、インターネットを利用して公開するという目的もあります。



在宅スタッフの業務について

お客様の目的にあわせていろいろな形式でデジタル化していきます。その中で在宅スタッフの方々にお願いしているお仕事は「文字入力」、「文字校正」、「原稿分析」、「翻訳」などです。

どのような方が在宅スタッフに応募されますか?

最も多いのは、小さなお子さんがいらっしゃる主婦の方です。その次は現役を引退された高齢者の方、そして昼間はお仕事をされていて、夜の空いた時間を有効に使いたい方からも応募をいただいています。

在宅業務の流れについて

まずは、説明会に参加していただきます。業務内容の説明を行い、その後応募していただく方々のご希望をヒアリングします。(作業時間・作業内容など)興味を持たれやってみたくてと思われた方には、業務研修を受けていただき

ます。

そして練習問題をお渡ししますので、自宅へ持ち帰り実際に作業していただきます。

あらかじめ提出日を決めておきますので、約束の日にオフィスへ持参していただき、答え合わせをします。

内容を理解された方には実作業を開始していただきますが、よくわからないと感じられた方には再度練習問題をお渡しする場合もあります。

実作業開始後は、毎回で依頼する際に納品日を決めますので、約束の日時に名護オフィスへご来社いただくか、メール添付で納品していただきます。作業途中での疑問点などは、電話やメールでやり取りを行います。名護オフィスには在宅スタッフ用のスペースを用意してありますので直接来社されて質問される方もいらつしやいます。



未経験者でも在宅スタッフになれますか?

古い文字や英語：最初は少し難しいと思われるかもしれませんが、我々常勤スタッフが、在宅スタッフの方々がスムーズに作業できるよう、見本をつくらしたり、スタッフの方々に寄せられた疑問点の回答集を作成したりと、いろいろなサポートを行っています。もちろん得意分野が英語なら英語の多いお仕事、漢字が得意であれば漢字の多いお仕事を依頼するように調整しています。

未経験だった方でも続けていらつしやる方はたくさんいらつしやいますよ!

在宅スタッフ募集

名護市及び近隣に居住されている方で、在宅のお仕事をやってみたい方を募集しています。詳細は、下記までお問い合わせください。

◆住所：名護市宇豊原 224-3
名護市マルチメディア館 201号

◆連絡先：55-3666

ご意見・ご感想をお寄せください。

【お問合せ先】

○金融・情報特区推進室
○特定非営利活動法人 NDA
TEL：55-3333 / FAX：55-3332
E-mail: info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp
NDA ホームページ
http://nda.city.nago.okinawa.jp/

～在宅スタッフ島袋さん談～



ほとんどの方は、以前は内職で単調な作業(機械類の組立や封入業務)を経験されていますが、英語の知識を生かしたい・文字を見るのが好き・パソコンを利用したいなどの理由で、以前「特区で働こう!」に掲載されたコユルマの在宅スタッフ募集の記事を見て「これだ!」と思い、応募されたようです。

私自身も現在昼間は別の仕事をしておりませんが、自分で時間のやりくりをすれば、一日の中で在宅で仕事をする時間を作ることができます。自分の時間と興味などに合わせた仕事ができるのは、大変うれしいことですし、難しそうな仕事を自宅でやっていると、家族から「お母さんすごい!」と言われ、恥ずかしさの中にも誇らしさを感じられると思っております。

今はまだ子どもが小さいのでたくさんの時間を在宅の仕事に充てることはできませんが、少しずつでも続けて行こうと思っています。

特区で働こう!

久辺テクノフェスタ2013

金融・情報特区の企業と雇用
平成25年9月末現在

企業数 32社
雇用者数 1,002名

今月の「特区で働こう!」は、11月23日(勤労感謝の日)に開催予定の《久辺テクノフェスタ2013》を特集いたします。

久辺テクノフェスタは、今回で5回目を迎え、名護市久辺地区に集積する産・学・官と地域との交流を図っています。今年も入居企業や地元の辺野古商工社交業組合等が参加します。来場者も増加し、年々盛り上がりを見せているイベントです。



開催の背景と目的

名護市が金融・情報特区の指定を受けて今年で12年目になります。市内には、現在32社の企業が立地しており、その中でも中核拠点の久辺地区では、名護市マルチメディア館、国際海洋環境情報センター、みらい1・2・3・4号館といった企業の集積基盤となる施設や国立沖縄工業高等専門学校、沖縄北部雇用能力開発総合センターが整備されてきました。

地域の方々に、金融・情報通信関連企業に向けた施設が久辺地区にあり、多くの企業や研究施設が立地していることを知ってもらい、興味を持ってもらうことと同時に、将来そこに立地している企業で働きたいと思われるイベントを開催し、久辺地区に集う産・学・官と地域の連携を深めることが目的となっております。

イベント紹介

◆国立沖縄工業高等専門学校

今年度は「光」をテーマにした電子工作教室を開催します。

ご家族と一緒に参加できる内容となっておりますので、興味がある方は、ぜひご来場ください。



◆沖縄北部雇用能力開発総合センター

今年度も様々なものづくり体験を行います。

- ① オリジナルカレンダーづくり
 - ② メロディーボックスづくり
 - ③ ぶんちゃんづくり
 - ④ 本立てづくり
 - ⑤ オルゴールこまづくり
- ※その他にも、金融・情報特区に進出している企業の見学等もごございますので、多くの方々のご来場をお待ちしています。



～久辺テクノフェスタ2013～ 親子ロボット製作体験教室 ★参加者募集★

【実施内容】

■時間

- ① 午前 10 時～午後 1 時
(定員 10 組)
- ② 午後 2 時～午後 5 時
(定員 10 組)

■対象者

小学 4 年生以上
※小学生は親子での参加をお願いします。

■場 所

みらい 4 号館 1 階

■申込方法

事前申込となります。
※人数に達し次第、締切とします。
久辺テクノフェスタ実行委員会事務局までご連絡ください。

ご意見・ご感想をお寄せください。

【お問合せ先】

- 金融・情報特区推進室
- 特定非営利活動法人 NDA

TEL : 55-3333 / FAX : 55-3332
E-mail: info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

WEBでも情報発信しています!

- NDAホームページ
<http://nda.city.nago.okinawa.jp/>
- 名護市金融・情報特区推進室
<http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html>
- 名護市地域SNS
<http://sns.city.nago.okinawa.jp/u/ndakouhou/>

久辺テクノフェスタ2013



開催日時

11月23日(土) 勤労感謝の日

午前10時～午後5時

※オープニングセレモニー 午前9時45分～

開催場所

- ◆名護市マルチメディア館
- ◆国際海洋環境情報センター
- ◆沖縄北部雇用開発総合センター
- ◆みらい2・3・4号館

お問合せ先

久辺テクノフェスタ実行委員会事務局
電話番号：55-3333

特区で働こう!

株式会社ハヤト・インフォメーション

金融・情報特区の企業と雇用
平成25年10月末現在

企業数 32社
雇用者数 1,019名

今月の特区で働こう!は、「株式会社ハヤト・インフォメーション」をご紹介します。 「株式会社ハヤト・インフォメーション」は、平成24年10月に名護市マルチメディア館に入居されました。今回、関係者の方にお話を伺いました。

■主な業務内容について

株式会社ハヤト・インフォメーションはソフトウェアの受託開発を行っており、今年で創立30年になります。

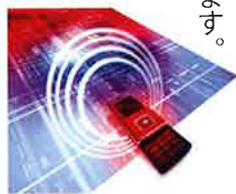
10年前より、RFID(ICタグ)を利用したシステムの開発を行っており、近年においてはスマートフォンに搭載されているNFC(近距離無線通信)を活用したシステムやサービスの提供を行っています。

スマートフォンへのNFCの搭載率が格段に上昇していますが、まだまだその利用方法が認知されている状態ではありません。そのような意味で、非常に今後の成長が期待されている分野でもあります。

■名護市に進出した理由

沖縄県はアジアのハブとして、とても注目されている地域です。

当社は昨年よりベトナムにある協力会社と



の連携を推進していることもあり、アジアへの進出を目指すには最適な場所であると思われました。その中でも名護市は、国際情報通信・金融特区構想に基づく国内外の情報通信・金融関連企業の誘致・集積等を積極的に行っており、今後IT業界においても重要な拠点となると考えています。

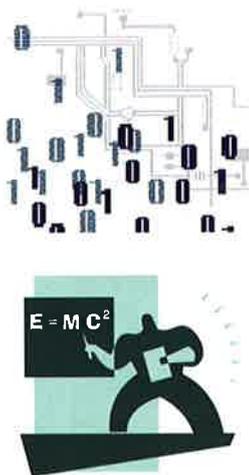
■今後の展望について

NFCは今後も大きく成長していく分野です。さらに日本に留まらず、アジア地域において広く普及していく技術であることは間違いありません。

私たちは沖縄をその最先端となる普及の中心としていきたいと考えています。



※株式会社ハヤト・インフォメーションは、国立沖縄工業高等専門学校において、次世代の人材の育成を行うなど、地元の発展にもご協力いただいております。



$E = MC^2$

ご意見・ご感想をお寄せください。

【お問合せ先】

- 金融・情報特区推進室
- 特定非営利活動法人 NDA

TEL : 0980-55-3333

FAX : 0980-55-3332

メールアドレス

info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

WEBでも情報発信しています!

■NDAホームページ

<http://nda.city.nago.okinawa.jp/>

■名護市金融・情報特区推進室

<http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html>



CEATEC JAPAN での出展の様子

◆CEATEC JAPANに参加してきました!

10月1日(火)〜5日(土)の5日間、千葉幕張メッセにてアジア最大級の最先端IT・エレクトロニクス総合展である「CEATEC JAPAN」に参加してきました。5日間での登録来場者合計は14万1348名。株式会社ハヤト・インフォメーションのほか、名護市進出企業である株式会社DEP、株式会社PUREWORKS沖縄、HAYABUSA株式会社と名護市及び宜野座村との共同で出展し、金融・情報特区のPRを行いました。

特区で働こう!

特定非営利活動法人NDA

金融・情報特区の企業と雇用
平成25年11月末現在

企業数 33社
雇用者数 1,002名

今月の特区で働こう!は、『特定非営利活動法人NDA (Nago Development Authority)・名護経済特区開発機構』の取り組みについてご紹介いたします。

『特定非営利活動法人NDA』は、沖縄県北部地域に在住する人々に対し、名護市の国際情報通信・金融特区構想に基づく国内外の情報通信・金融関連企業の誘致や集積等の活動により、地域の経済活動を活性化し、職業能力の開発並びに雇用機会の拡充を支援するなど、北部地域の経済振興さらには沖縄県、わが国の経済活性化に寄与することを目的として、平成18年3月に設立されました。

■主な事業内容について

◆名護市情報通信・金融特区施設の管理

豊原・久志地区にある名護市の情報通信・金融情報特区施設(5施設・名護市マルチメディア館、みらい1〜4号館)の管理を行っています。

◆名護市情報通信・金融情報特区関連事業の推進に係る事業の受託

企業誘致のための県内外へのPRや、市民に対する継続的な啓蒙活動の実施を行っています。



名護市役所内で行われたパネル展

今年度は、千葉県開幕メッセで毎年開催されているアジア最大級のIT・エレクトロニクスの展示会で

ある「CEATEC JAPAN」において、進出企業等と共同で出展し、特区の認知度向上や企業誘致に繋げることを目的として名護市の魅力をPRしました。また、市民に対する情報通信・金融関連産業の認知度向上を図るため、多くの市民が集まる公共施設や商業施設、各種イベントにおいてパネル展を実施しました。

◆人材の育成

情報通信・金融関連企業のニーズに対応した人材育成事業の実施や、一般求職者に対する金融・IT等の基礎から応用までの講座を年間を通して実施しています。また、市内の教育機関を対象に、「情報通信・金融産業」について理解が深められる教育カリキュラムを実施し、金融・ITに対する興味や関心を抱かせ、働くことの価値観を育むことを目的とした「金融・ITキャリア教育」を実施しています。



小学生に向けたマナー講習の様子



中学生に向けたキャリア教育の様子

『特定非営利活動法人NDA』は、ワンストップサービスや継続的・安定的サービスの提供など、他地域にはない強力なサポート体制で、名護市に進出している情報通信・金融関連企業を支援しています!

■求人情報

名護市の情報通信・金融関連企業の求人情報は、名護市マルチメディア館のほか、左記の場所でご覧になれます。

○求人情報設置場所(66施設)

- ・名護市地域雇用創造協議会
- ・北部雇用能力開発総合センター
- ・国際海洋環境情報センター
- ・21世紀の森体育館
- ・名護市民会館
- ・ファミリーサポートセンター
- ・名護市中央図書館
- ・各支所
- ・各公民館(中央公民館を除く)

○求人数について

- ・求人社数 9社
- ・求人募集 合計141名
- ※8P名護で働こう!関連

詳細につきましては、求人情報が閲覧できます最寄りの施設、または、左記の「お問合せ先」までご連絡ください。

ご意見・ご感想をお寄せください。

【お問合せ先】

- 金融・情報特区推進室
- 特定非営利活動法人NDA

TEL : 0980-55-3333

FAX : 0980-55-3332

メールアドレス

info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

WEBでも情報発信しています!

■NDAホームページ

<http://nda.city.nago.okinawa.jp/>

■名護市金融・情報特区推進室

<http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html>

特区で働こう!

次世代を担う人材 ～金融ITキャリア教育～

金融・情報特区の企業と雇用
平成25年12月末現在

企業数 34社
雇用者数 1,016名



企業人講話の様子



小学生に向けたマナー講習の様子



企業見学の様子

名護市は、平成14年に日本で唯一の金融・情報特区に指定され、情報通信・金融関連産業を新たな柱として位置づけています。市内に情報通信・金融関連企業を誘致し、多くの求職者に対して、雇用拡大に向けて推進しています。また、平成16年には、県立高等学校では「初」となるファイナンス(金融)科が沖縄県立名護商業高等学校(現在の名護商工高等学校)に新設され、沖縄工業高等専門学校の開校など、市内の教育機関における金融やITの人材育成においても力を注いできました。

その一方で、沖縄県北部地域の完全失業率は依然高い状況にあり、「初等・中等教育の段階から、仕事をする意味や地元産業について理解し、勤労観・職業観を育てること」が地域内において重要となっています。そこで、今月の「特区で働こう!」は、

金融ITキャリア教育

名護市における金融ITキャリア教育の取り組みをご紹介します。

これまでの取り組み内容

これまでの取り組みの一部をご紹介します。市内の中学校3学年の授業では、「名護市を知ろう!」をテーマに、名護市にある金融・情報特区に関する広報活動を通して、郷土を含めて生徒自らの将来の人生を考えることを目

生徒の声

的に実施しました。金融・情報特区について学習した後、実際に働いている方の講話を聴くことで、より身近に感じてもらい、興味を持っていただきました。また、小学校5年生の授業では、金融・情報特区やマナー講習について学習した後、金融・IT関連企業の職場見学を行いました。

金融・ITキャリア教育を行うことにより、児童・生徒から「マナー講習で学んだことを職場体験や今後の社会生活で活かしていきたい」などの声が寄せられました。

ご意見・ご感想をお寄せください。

【お問合せ先】

- 金融・情報特区推進室
- 特定非営利活動法人 NDA

TEL : 0980-55-3333

FAX : 0980-55-3332

メールアドレス

info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

WEBでも情報発信しています!

■NDAホームページ

<http://nda.city.nago.okinawa.jp/>

■名護市金融・情報特区推進室

<http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html>

特区で働こう!

コールセンター業務

金融・情報特区の企業と雇用
平成26年1月末現在

企業数 34社
雇用者数 1,016名

平成26年1月末現在、名護市の金融・情報特区の企業および雇用者数は、34社1016名です。そのうち、コールセンター業務を行う企業は6社です。コールセンター業務は、苦情対応業務と思われる敬遠されがちですが、企業ごとにその内容は様々です。

名護市金融・情報特区に進出しているコールセンター業務を行っている企業は、初めての方でも安心して行えるよう、入社後にコールセンター業務に必要な研修等を行うなどサポートしています。

今月の「特区で働こう!」は、金融・情報特区に進出しているコールセンター業務を行っている企業をご紹介します。

(株)NTTマーケティングアクト 名護104センター

「電話番号がわからない!」と思ったときに、「104」に電話をした経験がある方は多いのではないのでしょうか。東京都内におけるお客様からの電話番号の問い合わせに対して、電話番号案内を行っているのが、(株)NTTマーケティングアクト名護104センターです。同センターは、平成11年に名護市マルチメディア館に入居しました。

名護イーテクノロジー(株)

業務内容は、BPO事業を展開しています。主にバックオフィス部門とカスタマーサポート部門にわかれており、カスタマーサポート部門では、内航船の受付や手配業務、引越

しに関する受付や問い合わせ・作業手配関係のコールセンター業務を行っています。

* BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング) 自社の仕事の一部を他の企業へ委託すること。

(株)もしもしホットライン

平成18年に名護市に進出し、現在名護市産業支援センターに入居されています。主な業務内容は、一般消費者の皆様へ保険商品のサービスの紹介や、商品の手続きに関するお問い合わせについての対応を行っています。

ティース・ジャパン(株)

クレジット、デビット、プリペイドなど各種ペイメントカードにかかわる決済処理業務ならびに関連業務の代行を行う「ティース・ジャパン(株)」は、平成22年に沖縄オペレーションセンターを開設しました。主な事業内容は、クレジットカードに関するお客さまからのお問い合わせ対応やクレジットカード会員の入会受付事務業務などを行います。

(株)ぷらど

新聞社との専属コールセンター事業を行うために設立され、平成23年に名護市マルチメディア館に入居しました。主に、全国紙の新聞の「おためし配達」新聞のお試し購読をお勧めする業務を行っています。

(株)3G

生命保険の資料請求などの対応を行っており、平成25年に名護市マルチメディア館へ入居しました。

～ 求人情報 ～

■ ティース・ジャパン(株)

募集人員：若干名

■ (株)ぷらど

募集人員：10名程度

■ (株)3G

募集人員：5名程度

※求人情報に関するお問い合わせにつきましては、特定非営利活動法人NDA(55-3333)までご連絡ください。



ご意見・ご感想をお寄せください。

【お問合せ先】

- 金融・情報特区推進室
- 特定非営利活動法人NDA

TEL : 0980-55-3333

FAX : 0980-55-3332

メールアドレス

info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

WEBでも情報発信しています!

■NDAホームページ

<http://nda.city.nago.okinawa.jp/>

■名護市金融・情報特区推進室

<http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html>